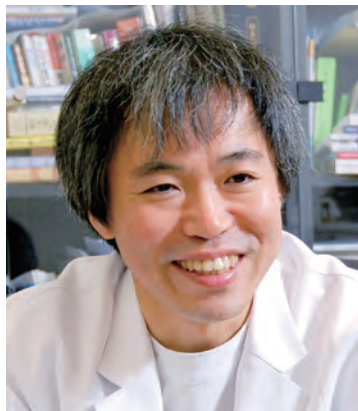


定期健診で病気の早期発見を

4月より新メニューが登場しました



小柴 賢洋
健診センター長

1年半でより充実を

兵庫医科大学病院健診センターがオープンして1年半が経ちました。標準ドックを1日4名、週2日実施というささやかな出発で、ドック受診者も開設当初は月に10名程度でしたが、今では30名を越す方々にご利用をいただくようになっていきます。

エスコートがご案内

当健診センターの特徴は、大学病院の医療水準に基づく検査と専門医による丁寧な結果説明です。もし結果に異常が認められる場合、ご希望に応じて当院の専門医を受診していただけるよう紹介致します。また、郵送された最終結果をご覧になって改めて質問がありましたら、当健診センターで無料相談に応じています(完全予約制)。

ドック当日は高度な医療機器を用いた検査を行うため、院内各所に移動しますが、どこに行けばよいのか判りづらいことも少なくないと思われると思います。そこで、標準ドックおよび

び循環器ドックを受診者の方にはそれぞれにエスコートが1名付き、院内を案内させていただきます。



新メニューが登場

今までにご利用いただいた方々からのご要望をもとに、本年(2010年)4月から新たなドック、検診・オプション項目を設けました。中でも現在標準ドックのオプションである、狭心症や心筋梗塞などの循環器疾患の危険性を検査する循環器ドックを新たに単独ドックとして、また、時間がない方からは簡略化された短時間ドックの要望が多かったため、単独ドックとしてプチドックを新設しました。

さらに標準ドックのオプションに口腔内全体をチェックする歯科口腔検診を追加するとともに、単独でも、他のドックのオプションとしての組合せでも受診可能な肺がん検診(CT検査と喀痰細胞診)を新設、子宮がん検診には経膈超音波を用いた

画像診断に今話題のヒトパピローマウイルス検査も任意で追加していただけるようにしました。

その他、採血や尿検査等で簡単に実施できる、肝機能セット、腎機能セット、ピロリ菌セット、腫瘍マーカーセット、リウマチセット、甲状腺機能セットとバリエーションに富んだ迅速検査セットも新たに用意し、質・量ともに充実を図っております。

定期的な人間ドックの受診を

健診に携わるスタッフは、万一の病気をその芽の段階で摘みとることで皆さんの健康維持のお役に立てるように、日常の診療や検査、教育、研究など多忙な中、それぞれ

れの立場で頑張っておりますので、ご自身ならびにご家族の健康のため、ぜひ定期的な人間ドックを受診されますようお願いいたします。健診に関しての質問などがございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

ご予約・お問い合わせ

電話：0798-456132

(直通)

受付時間：月曜日から金曜日

9時～16時

第1・3・5土曜日

9時～12時

※直接ご来院の上でご予約・お問い合わせをされる場合は、健診センター受付(1号館13階まで)お越し下さい。

※ご予約時には受診者の住所・氏名・生年月日・電話番号が必要です。

※オプション検査をご希望の場合はご予約の際に合わせしてお申し込み下さい。

メタボ Q&A

Q. メタボリックシンドロームって何?

A. 「内臓脂肪型肥満」に高血糖、高血圧、脂質のうちいずれか2つ以上の症状を併せ持った状態です。

Q. 何を基準にすればいいの?

A. 日本では腹囲(おなか周り)が男性で85cm、女性が90cm以上で、血糖値、血圧、脂質のうち2つ以上が基準値を超えていないかで判断します。

Q. どうしてメタボリックシンドロームになるといけないの?

A. 日本人の3大死因のうちの心臓病、脳卒中を引き起こす要因「動脈硬化」になりやすくなる、または症状を急速に進行させることになりやすいからです。

Q. 内臓脂肪を減らす方法はあるの?

A. 内臓脂肪はたまりやすいのですが、皮下脂肪に比べて減りやすくもあります。適度な運動を続ける、バランスのとれた食事を心掛ける、などで内臓脂肪を減らすことが可能です。

Q. 子どもにもメタボってあるの?

A. 小中学生の腹囲基準と大人の腹囲基準は異なりますが、他の判定基準は同じです。特に最近、肥満気味の子どもが増えています。子どもの肥満の70%は成人肥満に移行するといわれています。メタボ対策は子どもでも必要です。



健診センター待合室

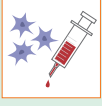


健診センター受付

人間ドック詳細

基本ドック		実施曜日	料金(円)
標準ドック	内科診察、眼底、眼圧、胃カメラまたは胃透視、腹部超音波、胸部X線、心電図、血液検査、尿検査等	月・木 午前	49,350
循環器ドック	内科診察、心臓聴音波、頸動脈超音波、運動負荷試験、血管脈波、血液検査等	月・木 午後	46,200 (※1)33,600
プチドック	内科診察、心電図、胸部X線、眼底、血液検査、尿検査等	火・水・金 午後	19,950

※1 標準ドックに循環器ドックをオプションとして組み合わせた時の料金

	オプション検査	単独検査として	オプション料金(円)	単独検査料金(円)
	マンモグラフィー検査 乳がんの早期発見に！	火・水・金 午前	6,300	7,140
	子宮がん検診 子宮がんの早期発見に！ご希望により、ヒトパピローマウィルス検査も実施します。	火・水・金 午前	9,450 (※2)16,650	11,110 (※3)19,580
	脳MRI 脳血管障害の早期発見に！	—	22,050	—
	骨密度測定 骨粗鬆症の早期発見に！	火・水・金 午前	4,200	4,940
	腫瘍マーカー検査 各種がんの補助的診断として有効です。	火・水・金 午前	7,560	15,380
	歯科口腔検診 むし歯、歯周病など、お口の中の定期診断。	—	16,000	—
	肺がん検診 CTと喀痰検査を組み合わせた検査で、早期発見に有効です。	火・水・金 午前	25,400	29,920
	肝機能セット 食べすぎ、飲みすぎ、体がだるい。採血だけの短時間検査です。	火・水・金 午前	—	4,410
	腎機能セット じん疾患の多くは自覚症状が出にくいです。採血と採尿だけの簡単な検査です。	火・水・金 午前	—	4,660
	ピロリ菌セット 胃炎、胃潰瘍、胃がんなどピロリ菌が原因となっている可能性があります。血液検査だけで調べます。	火・水・金 午前	6,650	7,820
	甲状腺機能セット ホルモンバランスが崩れると症状が出やすくなります。血液検査で調べます。	火・水・金 午前	6,800	8,010
	リウマチセット 関節リウマチは治療可能な疾患です。早期の発見が重要です。	火・水・金 午前	5,150	6,060
	PET／CT検査 がんの早期発見に有効です。検査日と健診日が異なります。	—	100,000	—

※2・※3 ヒトパピローマウィルスを追加したときの料金

子供の健康と環境に関する全国調査への取り組み



子供の健康に影響を与える環境リスクを明らかにするために

子供たちの健康に影響を与える化学物質などの環境要因を明らかにするため、環境省は平成23年1月より全国規模の調査を開始することになりました。通称は「エコチル調査」です。

全国で約10万人を対象に、妊娠中から13歳になるまで追跡して、アレルギーや喘息などの免疫分野、肥満などの内分泌分野、心臓疾患やダウン症などの先天奇形分野、そのほか精神神経発達分野、妊娠・生殖分野などからの検討を行います。

兵庫医科大学も全国で15地域のユニットセンターの1つとして選定され、尼崎市に在住の妊婦さんと出生されたお子さんを対象に調査を行う予

ささやま医療センター間もなく開院

平成22年6月1日、篠山病院は「ささやま医療センター」として生まれ変わります。

平成9年、当時の国立篠山病院を兵庫医科大学病院が引き継ぎ、平成11年6月にはリハビリテーションセンターを、9月には老人保健施設を開設し、丹波・篠山地域の中核病院として高度医療や救急医療にも努めてきました。

この度の病院新築に伴い、最新鋭の医療機器を備え、従来からの特殊専門外来も充実させ、周辺医療機関との地域連携をより密に行うことで、地域の方々により一層の安心をお伝えできる病院に生まれ変わります。

美しい自然に恵まれた由緒あるこの篠山の地で、これからも皆様に愛され続けられますよう、スタッフ一同一丸となって頑張ります。どうか温かく見守っていただきますようお願いいたします。

ロゴマークについて

ロゴマークを公募したところ82作品が寄せられました。それらの作品の中から最優秀作品1点を選考し、一部修正したものを当施設のロゴマークとして使用することとなりました。

作品のコンセプトは、「篠山市は兵庫県下でも豊かな自然の産物であふれる瑞々しいイメージを持つ市であることから、自然との共生をテーマに、医療がより一層篠山の人人にとって身近な存在となるよう、生命力溢れる「ロゴデザイン」です。

篠山市の花である「ささゆり」が描く柔らかな曲線は、市の頭文字「S」表現してくれました。

市民健康講座のお知らせ

開催日	テーマ	講演者
6月9日(水)	貧血について	総合診療科 学内講師 園野 大介
6月23日(水)	慢性腎臓病と糖尿病	腎・透析科 学内講師 名波 正義
7月14日(水)	炎症性腸疾患	下部消化管科 助教 吉田 幸治
7月28日(水)	肺がんの話	呼吸器・RCU科 准教授 福岡 和也
8月18日(水)	お口の健康は歯周病予防から	歯科口腔外科 歯科衛生士 木崎 久美子

開催場所・時間 10号館3階 第3会議室 15:00～16:30
申込み不要、参加費不要

お問い合わせ先 兵庫医科大学病院 地域医療・総合相談センター
電話番号：0798-45-6035(直通)

「くすりの話」

ぐあいが悪いのはくすりのせい？

かぜ薬を飲んだあと眠くなることがあります。これは、おむに抗ヒスタミン薬の「副作用」です。鼻水やくしゃみをおさえるのが「主作用」ですが、本来の使用目的である「主作用」と望ましくない「副作用」、くすりはどちらの作用も持っています。

副作用の原因は、くすりの性質、患者さんの体質や体調、使いかたの誤りなど、さまざまです。症状には、軽い眠気など、仮眠をとる、車の運転は避けるといった対処ですむものもあります。いっぽうで、そのくすりを使いつづけると危険な副作用もあります。また、治療を優先して医師が様子を見ながら使用することもあります。

いずれの場合も、くすりを使っていていつもと違う症状が出たら、まず医師や薬剤師に相談してください。

小児外科

診療内容

小児外科は、新生児から15歳までの外科治療を専門とした診療部門です。鼠径ヘルニア、陰嚢水腫、停留辜丸、臍ヘルニアといった日常よく見られる疾患をはじめとして、小児の消化器・呼吸器・悪性腫瘍などの多くの疾患に対する外科診療を行っています。また、急性虫垂炎、腸重積症、異物誤飲といった小児救急疾患に対する診療も行っていますので、夜間、休日を問わずご連絡ください。

専門分野&トピックス

■新生児外科

新生児集中治療室(NICU)と連携して、周産期医療における外科治療を担当しています。食道閉鎖症、腸閉鎖症、鎖肛、消化管穿孔、腹壁破裂などの緊急性の高い新生児外科

NICU

診療内容・専門分野

NICU(新生児集中治療室)とは早産や疾患を抱えた赤ちゃんを受け入れる急性期病棟です。集中治療を必要とする様々な病気の新生児が入院されており、1号館6階北病棟にあります。当施設は1989年に開設されて以来、兵庫県阪神地区唯一の母子合併症疾患対応可能の地域周産期センターとして産婦人科とともに地域周産期に従事してきました。

2007年に受け入れ体制強化のため移転、NICU12床、GCU12床と増床改装し看護スタッフも2倍に増員となりま



入院時の急性期処置

疾患にも、即座に対応できる態勢をとっています。また、出生前に診断された小児外科疾患に対しては、産科や新生児科と連携して周産期管理に参加し、出生直後からの外科治療に対応しています。特に先天性横隔膜ヘルニアや嚢胞性肺疾患といった生後早期から呼吸不全を呈する疾患においては、特殊な人工呼吸器による人工換気療法や一酸化窒素吸入療法などの最新の呼吸管理を行っています。

■乳幼児外科

急性虫垂炎や腸重積症といった日常よくみる疾患ばかりでなく、胆道閉鎖症、胆道拡張症、ヒルシュスプルング病、嚢胞性肺疾患、小児がん(神経芽腫、腎芽腫、肝芽腫)などの高い専門性を要する疾患の外科治療も行っています。こうした疾患では、手術だけでなく長期の経過観察が重要ですので、小児科をはじめとした関連各科とも連携して、病態に応じた綿密な治療と長期フォローアップを行ない、患者さんにとってよりよい治療に取り組んでいます。

した。安心安全最良の優しい医療を目指し、良きチームワークをモットーに診療にのぞんでいます。

■母体合併疾患児

様々な合併疾患(糖尿病や膠原病、内分泌疾患、精神疾患など)をお持ちのお母さまや、救命救急センターで緊急入院された重症疾患、心疾患、脳外科疾患などの母体から出生された赤ちゃんに対応しています。

■ハイリスク新生児

当科で出生された正常新生児は通常は新生児室に入院されますが、全例に新生児科医による入院診、退院診を行っています。経過中に呼吸障害、感染症、嘔吐など治療が必要となった赤ちゃんは適宜NICUにて入院加療を行います。また、近隣産婦人科、小児科からの新生児疾患搬送受け入れも行っており、当院医師による重症例での新生児搬送や緊急出産の分娩立会いも可能です。



乳児に対する胸腔鏡手術



虫垂炎に対する単孔式手術

■小児の内視鏡外科

身体への負担を減らし、将来にわたって手術による傷跡に悩むことのないように、内視鏡外科手術を積極的に取り入れています。内視鏡外科手術は成人領域では急速に普及して一般的な治療となりつつありますが、小児での適応はまだまだ限られているのが現状です。当科では小児専用の手術器具を使用して、安全性を最優先にした手術を行っています。現在実施している主な内視鏡外科手術は、鼠径ヘルニア根治術、虫垂切除術、腸重積症手術、胃瘻造設術、脾臓摘出術、胆嚢摘出術、メッケル憩室切除術、漏斗胸手術などです。最近では、より傷の目立たない単孔式手術など、最

■早期産児

早期産児、低出生体重児の方が多く入院されています。緊急母体搬送例や母体紹介で入院中の母体切迫早産、前置胎盤、妊娠高血圧症の方から出生された超低出生体重児や多胎の赤ちゃんの管理も行っています。医療スタッフは当院で研修したのち国内の総合周産期センターに国内留学してスキルアップを行い、子宮内感染症と慢性肺疾患の予防や脳室周囲白質軟化症の病因解明、新生児免疫の研究にも力をいれています。

■新生児外科症例

消化管閉鎖や、水腎症、水頭症など新生児期に手術が必要なお子様も小児外科、泌尿器外科、脳神経外科の協力とともに診療しています。横隔膜ヘルニアやCCAMなど胎児診断、胎児治療されたお子様のご家族にも、疾患に精通した産婦人科医、小児外科医、看護師、福祉部とも生まれる前から説明をさせていただき診療にあたります。一酸

先端の手術手技も積極的に導入しています。

■日帰り手術について

平成21年2月より、鼠径ヘルニアや臍ヘルニアなどの小手術において、日帰り手術を実施しています。これにより患児・ご家族の負担軽減や、利便性の向上が期待されます。具体的には生後4ヶ月以降で、これまでに大きな病気をされていない方が適応となります。手術当日の朝8時に来院して頂き、午前中に手術をして、経過が順調であれば夕方には帰宅して頂いています。もちろん術後の経過によっては入院して頂く事もありますし、帰宅された後に問題が生じて、直ちに対応できますので安心です。



小児外科スタッフと新生児病棟の師長さん・主任さん



小児外科スタッフと小児科病棟の師長さん

化室素吸入療法、血液浄化療法、腹膜透析など重篤な集中治療疾患にも対応が可能です。

■染色体疾患、遺伝疾患

産婦人科、臨床遺伝部とともにきめ細やかな対応を心掛け診療にあたっています。

■外来診療

1か月検診：当院産婦人科で出生されたお子様全員に検診を行っています。地域保健所とも連携を行い安心して育児を行っています。ただけるよう支援しています。

フォローアップ外来：ハイリスク新生児、NICU卒業生の成長発達のフォローアップを行っています。必要があれば一般小児外来、小児神経外来や内分泌外来、地域療育機関とも連携をとります。

在宅外来：退院してからも医療ケアが必要なお子様にはNICU入院中から児の疾患



ベッドサイドのカンファレンス

NICUの診療実績 (2009年1月~12月)

年間入院数.....130件
人工呼吸器症例.....50件
1500g未満の極低出生体重児.....30件以上

診療の実績 (2009年1月~12月)

主要疾患

体表疾患：鼠径ヘルニア・臍ヘルニア、皮下腫瘍、頸嚢胞・瘻孔、リンパ管腫・血管腫、他
胸部疾患：漏斗胸、食道閉鎖症、横隔膜ヘルニア、肺嚢胞性疾患、他
腹部疾患：消化管閉鎖、直腸肛門奇形、ヒルシュスプルング病、メッケル憩室、胃食道逆流症、食道裂孔ヘルニア、胆道閉鎖症、胆道拡張症、腹壁破裂、新生児消化管穿孔、他
小児生殖器系疾患：卵巣嚢腫、卵巣腫瘍、停留辜丸、他
救急疾患：急性虫垂炎、ヘルニア嵌頓、腸重積症、異物誤飲、他
悪性疾患：脾腫瘍 脾腫瘍、他

手術件数：348例

体表・頸部の疾患：16、鼠径ヘルニア：84(うち腹腔鏡下手術48)、臍ヘルニア：13
肺・縦隔、胸壁の疾患：10、胃・食道疾患：18、消化管疾患：33、肝・胆・脾疾患：3
腫瘍性疾患：2(脾腫瘍1、脾臓腫瘍1)、中心静脈ルート作成抜去：97
新生児手術件数：15、内視鏡外科手術件数：88

